

# 那須町公共施設等総合管理計画（概要版）

## 公共施設等総合管理計画改訂について

### 【改訂の背景】

那須町では、平成29（2017）年3月に、公共施設等のあり方およびマネジメントに関する基本的な方針や考え方を定めた「那須町公共施設等総合管理計画」を策定いたしました。さらに、令和3（2021）年3月に、個別施設における必要な対策や実施時期についての方向性を具体的に示す計画として「那須町公共施設個別施設計画」を策定し、計画を推進してきました。

その中で、令和3（2021）年1月には、総務省から計画期間内であっても個別施設計画を踏まえた見直しを行うよう技術的助言がありました。

今回の改訂は、このような状況を踏まえ、これまで進めてきた公共施設等に関する取組や個別施設計画等を反映させた内容で見直しを行うものです。

### 【改訂における計画期間】

策定時と同様に、平成28（2016）年度から令和37（2055）年度の40年間としています。

### 【対象施設】

本計画において対象とする公共施設等は、町が所有する全ての公共施設およびインフラとします。

## 現状と課題に関する基本認識

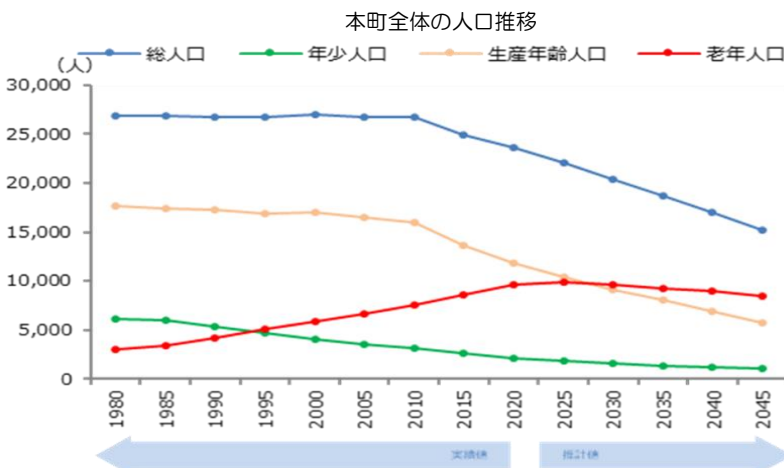
### 1 公共施設の概況

令和2年度末時点で本町が保有する公共施設は144施設151,936㎡となり、策定時の平成27年度末時点と比較すると、「10施設の増」、「2,655㎡の減」となっています。

対象施設の一覧

会計名	大分類	中分類	H27年度末		R2年度末	
			施設数	延床面積(㎡)	施設数	延床面積(㎡)
普通会計	町民文化系施設	集会施設	13	5,124	13	5,124
		文化施設	1	3,860	1	3,860
	社会教育系施設	図書館	1	1,115	1	1,115
		博物館等	2	602	2	602
	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	8	8,625	7	7,970
		レクリエーション施設・観光施設	7	4,443	7	4,443
		保養施設	1	950	1	950
	産業系施設	産業系施設	2	272	2	435
	学校教育系施設	学校	13	65,001	8	44,805
		その他教育施設	1	369	1	369
	子育て支援施設	幼保・こども園	8	4,881	7	4,547
		幼児・児童施設	4	530	8	1,479
	保健・福祉施設	高齢福祉施設	2	1,203	2	1,203
		障害福祉施設	1	813	1	813
		保健施設	1	2,254	1	2,254
	医療施設	医療施設	1	177	0	0
	行政系施設	庁舎等	5	7,765	6	7,916
		消防施設	4	404	8	596
		その他行政系施設	1	63	1	63
	公営住宅	公営住宅	10	16,932	14	16,994
	公園	公園	9	257	9	257
	供給処理施設	供給処理施設	4	3,771	4	2,745
	その他	その他	35	25,180	40	43,396
計			134	154,591	144	151,936

### 2 人口の推移と推計



本町の総人口は、平成12（2000）年の27,027人をピークに減少傾向であり、令和2年の国勢調査では23,956人にまで減少しています。また、今後も人口減少が続き、令和27（2045）年の人口は15,241人まで減少することが見込まれ、急激な少子高齢化が進行します。

このような状況による世代構成の変化により、公共施設へのニーズが変化することが予想されます。

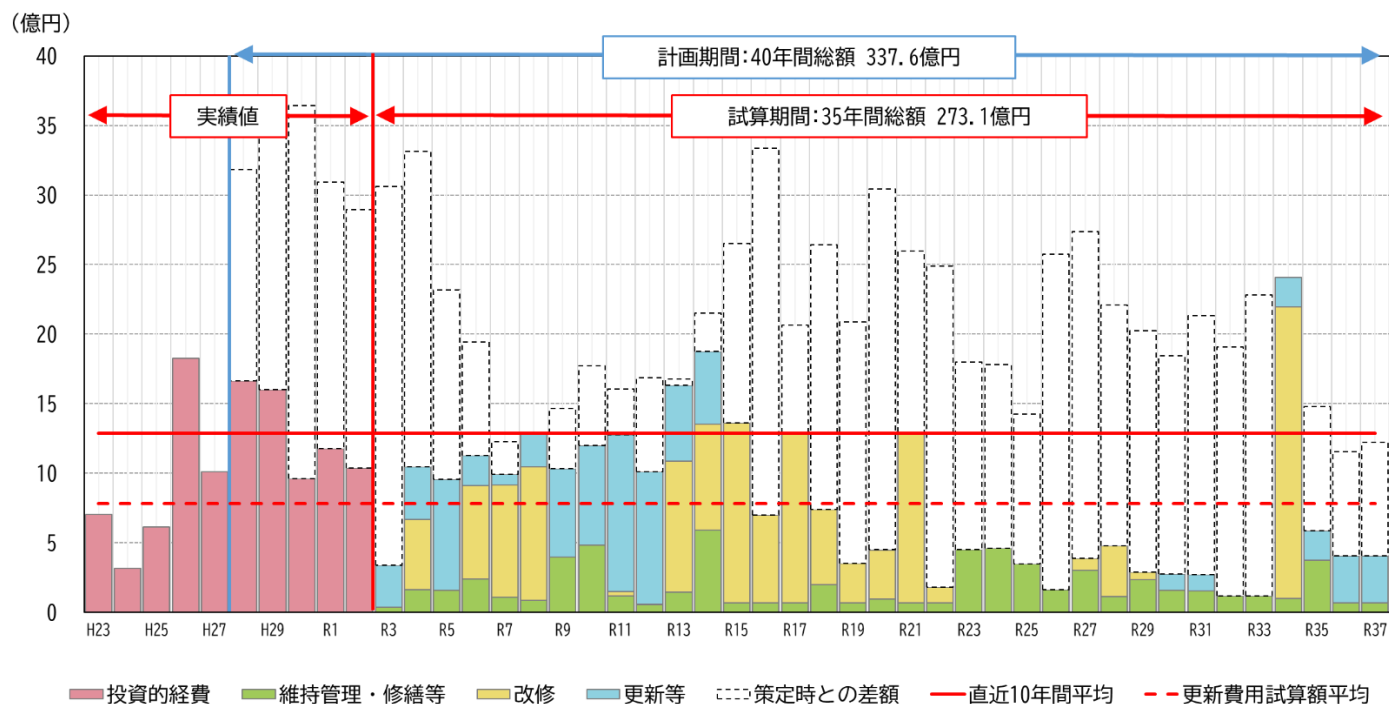
これらを踏まえ、施設規模の見直し、既存公共施設の多目的な活用も視野に入れ、公共施設に係る町民ニーズに対応する必要があります。

### 3 更新費用の推計

#### (1) 公共施設

計画策定時における公共施設の更新費用は、40年間で891.3億円と予想されていましたが、統廃合や長寿命化等の方針を定めた個別施設計画における更新費用を反映した結果、337.6億円となりました。

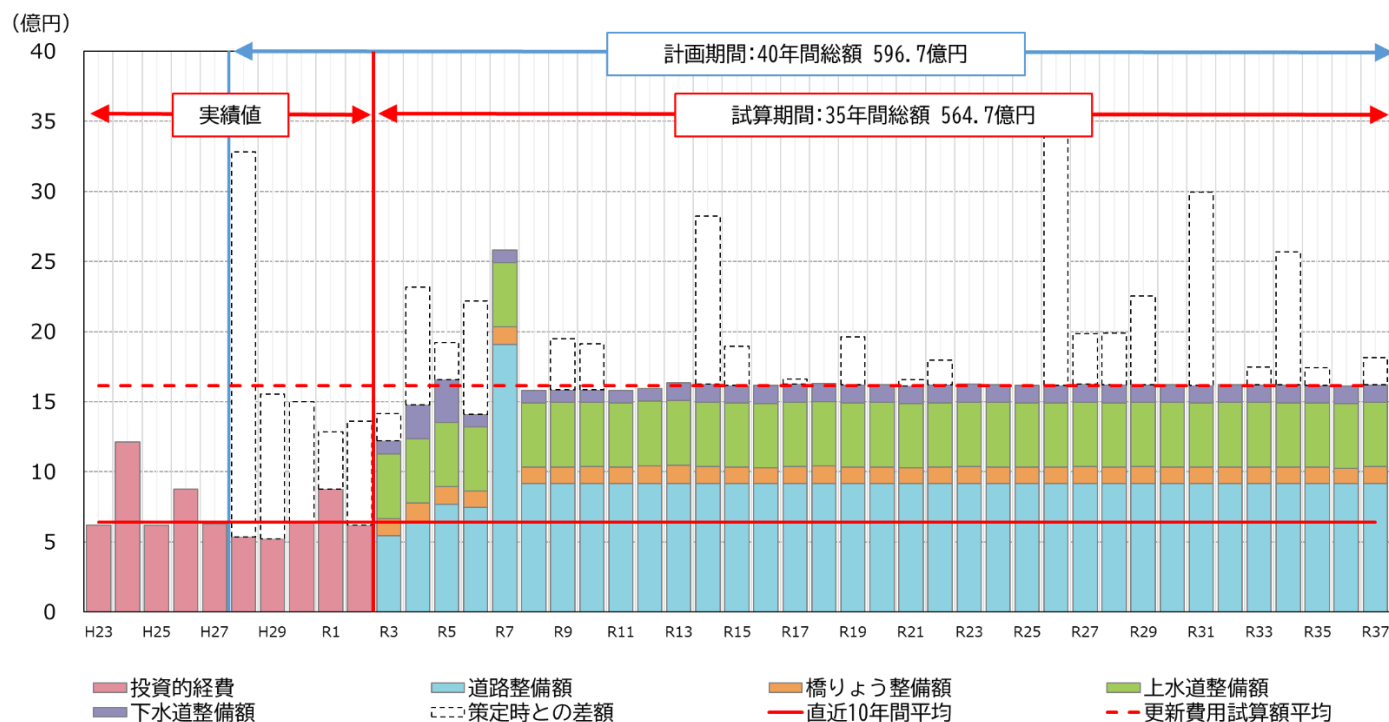
公共施設の更新費用試算（個別施設計画手法）



#### (2) インフラ資産

計画策定時におけるインフラ資産の更新費用は、40年間で735.4億円と予想されていましたが、統廃合や長寿命化等の方針を定めた個別施設計画における更新費用を反映した結果、596.7億円となりました。

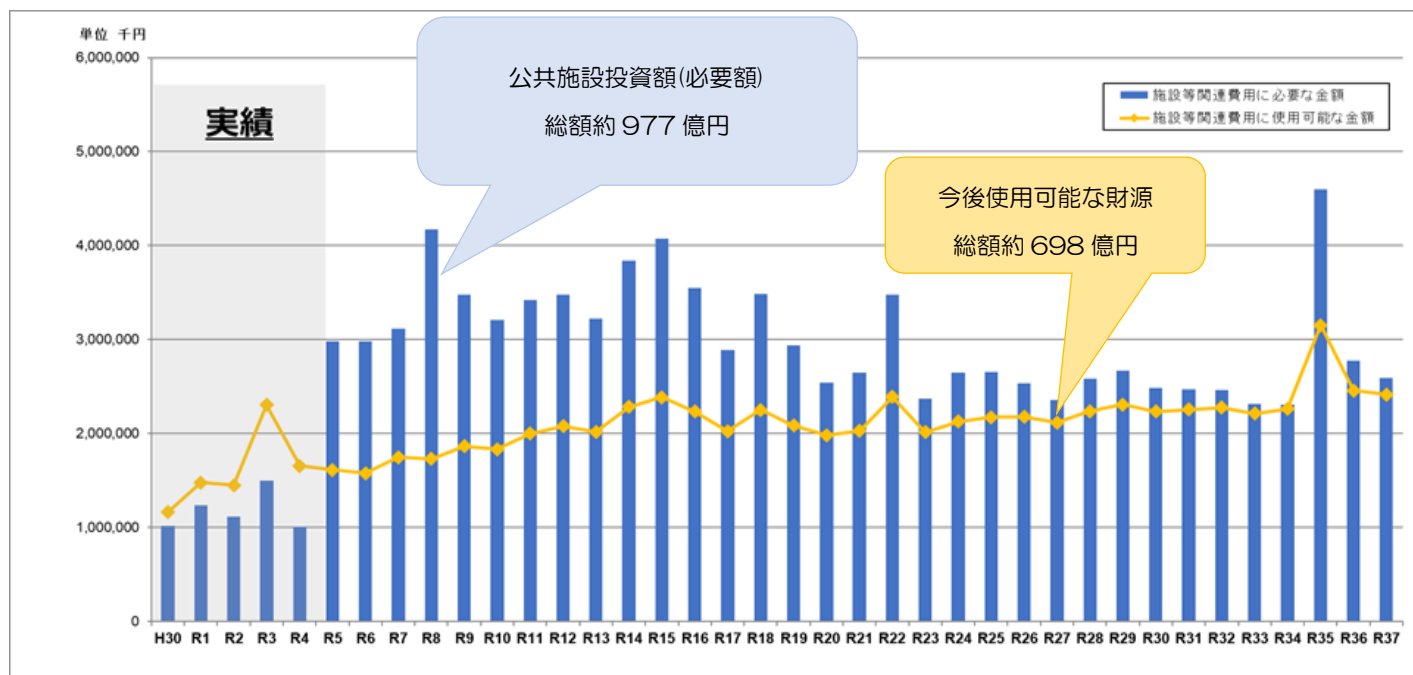
インフラ資産の更新費用試算（個別施設計画手法）



※ [ ] は、計画策定時の試算結果を表しています。

## 4 公共施設等の維持管理、修繕、更新等に係る経費と充当可能な財源の見込み

投資使用可能金額と投資必要額比較シミュレーション



公共施設等の維持管理・修繕・更新等に係る中長期的な経費の必要見込額や、これらの経費に充当可能な財源の見込額などを算出するために、普通会計について歳入・歳出全体ベースでの財政シミュレーションを行いました。

試算の結果、公共施設投資必要額が約 977 億円に対し、使用可能な財源が約 698 億円となり、令和 37 (2055) 年までの総額で約 279 億円の不足が見込まれます。

また、財政が均衡する投資必要額の縮減率は約 30%と試算されました。

## 5 計画期間における町全体の目標

- (1) 新たな行政需要が生まれた場合であっても、原則として既存施設の有効活用を検討するものとします。  
なお、地域振興のうえで必要な施設整備については、施設規模等を十分検討し、全体総量の中で調整を図ります。
- (2) 既存施設の更新（建替え）にあたっては行政サービスの必要水準（質）および総量に着目し、既存施設を活用した複合施設を検討します。  
なお、建替え後の面積は、原則として建替え前の面積を上回らないものとします。
- (3) 財源が均衡する投資必要額の約 30%の縮減率試算を踏まえ、施設の統廃合だけでなく、個別施設ごとの活用を見直し、事業運営と維持管理の両面から収支改善を実施します。
- (4) 財政や公共施設マネジメントを一元管理する部署を設け、全庁的な観点から合理的な意思決定を行います。
- (5) 民間活力を活かした行政サービスの展開や収入増に向けた様々な取組みを続けるなど、地域経営を意識した施設運営を図ります。
- (6) 本方針を基に、個別具体的な実施計画となる公共施設個別施設計画を策定します。
- (7) 本計画を「不断の見直しを行うローリングプラン」として位置付け、庁内ワーキンググループや行政改革推進本部との連携により、PDCAサイクルを回します。

## 公共施設等の管理に関する基本的な方針

### 1 基本方針

策定時に、次の5つの基本方針を、公共施設等を管理していくうえでの基本的な考え方として掲げ行動してきました。引き続きこの方針を基に公共施設の管理を推進します。

(1) まちづくりと連動した公共施設管理の推進
(2) 施設保有量の最適化
(3) 計画保全（予防保全）による長寿命化
(4) 町民ニーズに対応した施設の活用
(5) 民間活力を生かした取組の推進

### 2 実施方針

個別施設計画や総務省の指針等を踏まえ、公共施設等を管理していくうえで次の(7)と(8)の2つの方針を追加しました。

(1) 点検診断等の実施方針（継続）
(2) 維持管理・修繕・更新等の実施方針（継続）
(3) 安全確保の実施方針（継続）
(4) 耐震化の実施方針（継続）
(5) 長寿命化の実施方針（継続）
(6) 統合や廃止の推進方針（継続）
(7) ユニバーサルデザイン（UD）化の推進方針（追加）
・SDGsの理念に基づき、施設の改修や長寿命化にあたっては、「すべての人が利用しやすい施設」を念頭に改修等を行います。
(8) 脱炭素化の推進方針（追加）
・本町では、令和2年7月28日に「ゼロカーボンシティ」を宣言しました。これは国が目標とする2050年カーボンニュートラル宣言に対応したものです。今後は、LEDをはじめとする公共施設の省エネルギー化や再生可能エネルギーの活用など、SDGsの理念を踏まえた改修を行います。
・令和4年度に「那須町地球温暖化防止実行計画」を策定し、この計画の中で、公共施設の脱炭素化指標を明示しました。
(9) 総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針（継続）

## 計画の推進方針

### 1 全庁的な取組体制の構築および情報管理・共有方策

本計画の着実な推進にあたっては、公共施設等総合管理計画に関するワーキンググループ等を設けて、全庁的な取組体制のもとで施設の効率的な配置の検討等を継続的にを行います。

### 2 PDCAサイクルの確立について

本計画で示した「公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針」や「施設類型ごとの管理に関する基本的な方針」に関する進捗状況について、定期的に評価を実施します。

### 3 町民との情報共有について

本計画に基づく施設の整備にあたっては、できるだけ地域や町民のニーズを把握しながら進めていきます。